公 式 記 録

平成26年度兵庫県高等学校サッカー選手権大会　　**準決勝 【 46 】**

(一社)兵庫県サッカー協会
兵庫県高体連サッカー部

日 時	2014 年 11 月 3 日 (月) 13 : 00 キックオフ			会 場	アスパ五色 メイングラウンド		
天 候	晴れ	風	強風	ピッチ	天然芝・人工芝・クレー	状 態	良好
試合形式	80 分 ／ 延長 20 分 ／ PK戦 有						
運営責任者	辺見 康裕	会場主任	堀口 泰司	記 録	石塚 健二 ／ 後藤 大輔	観 衆	1,000 人
主 審	梅谷 昇平	副審1	陳 洋平	副審2	土井 豪規	第4の審判員	尾本 雅則

チーム名	kick off			チーム名
報徳学園高校	1	1 前半 0	0 後半 2	2	滝川第二高校
		延前	延後		
		PK戦			
選手番号 / PK戦 ○× 先				PK戦 選手番号 / 先 ○×

交代 No.	交代 OUT時間	シュート 延後	延前	後半	前半	選 手 名 (学年)	番号	位置	位置	番号	選 手 名 (学年)	シュート 前半	後半	延前	延後	交代 OUT時間	交代 No.
	分					山本 雅貴 3年	1	GK	GK	1	勝本 絢介 3年					分	
	分					池澤 慎治 3年	2	DF	DF	14	稲積 大介 2年					分	
	分					有馬 時也 3年	3	DF	DF	2	鎌田 晃企 3年					分	
	分					大福 一哉 3年	4	DF	DF	18	高原 昴兵 3年		1＊			分	
	分					重信 峻太 3年	5	DF	DF	4	生藤 弘樹 3年					分	
	46 分				1＊	小谷 寛 3年	6	MF	MF	8	高尾 健太 3年		1			分	
	分			2	1	熊橋 要 3年	7	MF	MF	10	千葉 涼介 3年	2	3			分	
	分			1		高原 歩夢 1年	20	MF	MF	7	田中 聖也 2年					76 分	
	分			2	1	川野 京哉 2年	23	MF	MF	16	向野 翼 2年	1				HT 分	
	74 分					田中 水輝 3年	11	FW	FW	24	松山 大成 3年		1＊			69 分	
	分			1		河野 仁義 3年	16	FW	FW	11	横浪 直弥 2年		3			分	
	分					原 滉平 2年	12	GK	GK	21	桑原 拓都 2年					分	
	分					上野 駿 3年	8	DF	DF	3	谷田 想太郎 2年					分	
	分					霧嶋 兼三 1年	14	DF	DF	26	山野井 優人 3年					分	
	分					玉井 陸 2年	22	DF	DF	6	藤原 駿太郎 3年					分	
11	分					山本 新之 3年	13	MF	MF	5	筒井 要 3年					分	
	分					倉岡 暁裕 2年	30	MF	MF	15	馬場 雄大 2年					分	7
6	分					安岡 拓斗 3年	9	FW	MF	9	持井 響太 1年					分	16
	分					石田 善将 3年	10	FW	FW	30	樋口 奨生 3年					分	
	分					宮島 直也 2年	24	FW	FW	25	八木 脩斗 3年					分	24

時 間	警・退	No.	氏 名	事 由	合 計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合 計	時 間	警・退	No.	氏 名	事 由
12 分	警	20	高原 歩夢	ラフ	9			6	3	シュート	3	9			12	23 分	警	7	田中 聖也	反ス
68 分	警	2	池澤 慎治	反ス	7			5	2	G K	3	4			7	80+5 分	警	15	馬場 雄大	反ス
80+4 分	警	16	河野 仁義	異議	2			1	1	C K	2	4			6	分				
分					13			3	10	直接FK	8	5			13	分				
分					0			0	0	間接FK	2	3			5	分				
分					0			0	0	P K	0	1			1	分				

［警告事由］ 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去　　［退場事由］ 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2

得点経過

時 間	チ ー ム	No.	得点者	スコア	［得点経過］ 略号例：ドリブル～・ゴロのパス→・浮き球∩・混戦×・ヘディングH・シュートS
15 分	報徳学園	6	小谷	1 － 0	左 ㉓ → 中央 ⑪ → ⑥ S
44 分	滝川第二	18	高原	1 － 1	左 CK ⑩ ∩ 中央 ⑱ H S
69 分	滝川第二	24	松山	1 － 2	PK ㉔
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	

戦評

戦評者　所 属 【 御影・小野 】　氏 名 【 小林大・笠原 】

やや強い風が吹く中ゲームは、スタートする。立ち上がり一進一退の攻防が続いたが、徐々に報徳が左サイドでショートパスを繋ぎながらリズムを作り出す。15分左サイドからの展開で報徳がネットを揺らす。その後も報徳ペースで試合が進み、前半を終える。後半に入り1点を追う滝二は両サイドに起点を置くメンバー交代を行った。それが功を奏し、両サイドから攻撃を仕掛け、徐々に滝二ペースになった。そのため報徳は、中盤のラインが下がってしまい、前半チャンスを作っていたサイド攻撃がみられなくなる。44分、コーナキックから滝二が同点とする。その後も交代で入った、滝二⑨の緩急のあるドリブルで再三、左サイドで攻撃を仕掛けチャンスを作った。69分その左サイドからのクロスボールによりPKを獲得し勝ち越す。両チームとも持ち味を出し切った好ゲームであった。

［備 考］